

## 令和8年度 ふくいアートプロジェクト助成金 概要

区分	助成対象	要件	助成額	採択数	審査
(1) プロジェクト支援	文化芸術の力を活用して、地域の新たな文化創造に取り組む事業	これまでの活動で強化された人材や事務局機能等を活かし、他の領域(まちづくり、教育、福祉、産業、観光、国際交流など)や地域(多くの当事者や住民など)への展開および活動の定着が図られていること	150万円 (2/3)	10件程度	プレゼン
	★特別枠	(1)の応募の中から、以下①～③の1つ以上に該当し、優れているものを審査で選定	200万円 (10/10)	1～2件程度	
	①連携事業	他領域の団体等と協働し、広い波及効果と地域の活性化が特に期待されるもの			
	②インクルーシブ事業	障がいの有無、性別、年齢、国籍などに関わらず参加・鑑賞でき、多様な主体の表現活動の促進に繋がるもの			
	③次世代育成事業	子どもの創造力を養い、次世代の文化芸術を担う人材の発掘・育成に繋がるもの			
(2) 活動基盤強化支援	文化芸術の力を活用して、地域の新たな文化創造に取り組む事業	他の領域(まちづくり、教育、福祉、産業、観光、国際交流など)や地域(多くの当事者や住民など)への展開および活動の定着が期待できること	50万円 (1/2)	20件程度	プレゼン
	★特別枠	(2)の応募の中から、以下①～②の1つ以上に該当し、優れているものを審査で選定	100万円 (2/3)	1～2件程度	
	①インクルーシブ事業	障がいの有無、性別、年齢、国籍などに関わらず参加・鑑賞でき、多様な主体の表現活動の促進に繋がるもの			
	②次世代育成事業	子どもの創造力を養い、次世代の文化芸術を担う人材の発掘・育成に繋がるもの			
(3) 活動活性化支援	既存の文化芸術活動をもとに、地域や県民に開く新しい試みを盛り込んだ事業	既存の文化芸術活動(展覧会や発表会等)に加え、地域住民等に活動のプロセスを開き、文化芸術活動の担い手や参加者(活動を支える住民やアーティストなど。イベントの来訪者や鑑賞者は除く)の増加につながる新たな取り組みを取り入れること	20万円 (1/2)	10件程度	書面
(4) 担い手育成支援	新たな担い手がアートプロジェクトの思考や運営方法等を調査・研究する取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アートプロジェクトの企画・運営等に主体的に携わったことのない者が、地域の現場に赴いて、新たなアートプロジェクトの実施につながる取組みを行うこと</li> <li>・応募前に(公財)福井県文化振興事業団と面談を行うこと</li> <li>・事業団が実施している「アート茶会」において、事業の実施結果を発表すること (<a href="https://www.instagram.com/art.chakai/">https://www.instagram.com/art.chakai/</a>)</li> </ul>	10万円 (10/10)	5件程度	書面

※(1)～(3)は次年度以降も継続的に取り組む内容であること